

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ 安全・安心に暮らせる地域づくり	施策	⑤交通安全対策の強化
		施策の小項目名	○交通事故の防止や安全で円滑な道路交通の確保
主な取組	交通安全施設等整備事業	対応する成果指標	交通事故重傷者数及び死者数
施策の方向	・交通事故の防止や安全で円滑な道路交通を確保するため、道路管理者と連携し、幹線道路や生活道路において交通安全施設等を重点的に整備・更新するとともに、最先端のICTを活用した高度道路交通システム（ITS）の整備等に取り組みます。		

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
安全で円滑な道路交通を確保するため、交通安全施設の整備(新設、更新、統廃合)を推進する。	県	交通事故の防止や安全で円滑な道路交通の確保			
		交通信号制御機の更新数(累計)			
		120基	120基(240基)	120基(360基)	
担当部課【連絡先】	県警本部交通部交通規制課	【	】	関連URL	—

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名	交通安全施設整備事業費(補助事業)(単独事業)(沖縄振興)				予算事業名	交通安全施設整備事業費(補助事業)(単独事業)(沖縄振興)		
主な財源	実施方法	R3年度決算額	R4年度決算見込額		R5年度			
						主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	直接実施	1,107,955	1,061,698		県単等	直接実施	986,234	
令和4年度活動内容					令和5年度活動計画			
老朽化した信号制御機(設置後19年を超えるもの)の更新等を行い、交通の安全と円滑を図る。					老朽化した信号制御機(設置後19年を超えるもの)の更新等を行い、交通の安全と円滑を図る。			

活動指標名	交通信号制御機の更新数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合A/B		
	771基	778基	161基	120基	100.0%	順調	令和4年度にあつては目標値120箇所を超える161箇所です信号制御機の更新を実施した。

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

信号制御機の更新については、令和4年度目標値120基に対して、実績値は161基となった。達成率は134.1%となり、「順調」に推移している。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和4年度の取組改善案	反映状況
交通渋滞の現状を把握し、効率的・計画的な施設整備に必要な予算を確保して事業を推進するとともに、交通安全施設整備に必要な設計委託を推進し、業務の合理化・効率化を図る。	・業務委託(設計及び調査)を活用し業務の効率化が図れた。 ・交通安全施設の老朽化対策に特化した予算要求を行い、令和4年度は信号制御機の更新を161箇所で行うことができた。

3 取組の検証 (Check)

類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	交通の安全と円滑を確保するうえで、公安委員会の設置する交通安全施設の整備を必要とする道路が増加傾向にある。
④ 社会・経済情勢の変化(外部環境の変化)	県内の道路延長増加に伴い交通安全施設の保有数も増加傾向が続いているため、後年の維持管理費用の増大が懸念される。

4 取組の改善案 (Action)

類型	内容
② 連携の強化・改善	道路管理者に対し、立体交差点及び環状交差点による道路整備を促し、公安委員会の設置する交通安全施設を必要としない道路整備を行わせる。
⑥ 変化に対応した取組の改善	老朽化の実態を的確に把握した上で計画的な整備及び予算要求を推進していくほか、交通安全施設の統廃合を実施する等、集中と選択による合理的かつ効率的な施設整備を行う。